

「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント **かわりゆくニーズ～進化する公共建築～**
2019.11.22(金) 時間/13:00～17:00 会場/大阪歴史博物館 4階講堂

講演に対する質問回答

「リノベーションと地域再生」 講師:近畿大学 建築学部建築学科 准教授 宮部 浩幸 氏

質問:平和ビルの保存改修工事で、水切りを重要視したとの事ですが、成功した点だけでなく逆に失敗した点はなかったでしょうか?
・例えば、水切りの施行により小動物、生物のすみかが予測できないほど、できてしまったとか…。

回答:水切りの設置はうまくいっており、改修後問題は起きておりません。水切りに関しては歴史的な外観に対してデザイン的にどのくらいの見付寸法、チリ寸法が良いかという検討は慎重を要しました。

「大阪城公園の変遷」 講師:大阪市 経済戦略局観光部観光課 課長代理 坂本 恵子 氏

質問:確か公園北側に科学分析場があったと思いますが、まだ残ってませんか?残っているなら、こちらどうにかならないでしょうか?

回答:旧砲兵工廠化学分析場は国の所管施設であり、その活用等について大阪市が独自に決定できるものではありません。

「大阪城パークマネジメント事業と既存施設の活用事例」 講師:大阪パークマネジメント株式会社 取締役 施設総務部長 米田 巳智泰 氏

質問:照明器具が調和の名の元に、形が変わっていますが写真を元に復原を考えなかった理由は何でしょうか?

回答:エントランスホールの照明は復元し車寄せに設置しています。また、大阪市立博物館時代の美しい照明器具が残っていたのでその再利用を行いました。昭和6年当時の照明器具を復元するには資料が少なく中途半端な復元となってしまうため断念した経緯があります。

「未来に繋ぐ新たなまち」 講師:竹中工務店 大阪本社設計部 設計副部長 中村 圭裕 様

質問:ご紹介いただいた元立誠小学校の見学があれば行きたいです。

回答:未だ工事につき見学は難しいです。来年、オリンピック開催を目指してオープンする予定で、その際には自由に見ていただけたと思います。